

## 中小企業の経営状況と必要な支援策に関するアンケート調査

このアンケートでは、中小企業の経営者を対象に、コロナ前後の企業経営の状況、必要な支援策などについてお聞きします。調査結果は調査報告書や研究論文などの形で公表します。個人・企業が特定されるようなかたちで公表いたしませんので、ご迷惑をおかけすることはありません。

ご協力をよろしく願います。

### 貴社の概要についておたずねします

問1 貴社の主な業種について当てはまるもの一つを選んでください。

(複数の企業を営んでいるか、事業内容が複数の業種にまたがっている場合は、主なものについてお答えください。以下の質問も同じです)

- |                  |              |                 |
|------------------|--------------|-----------------|
| 1. 農林漁業          | 2. 建設業       | 3. 製造業          |
| 4. 電気・ガス・水道業     | 5. 情報サービス産業  | 6. 運輸業          |
| 7. 卸売業           | 8. 小売業       | 9. 金融・保険業       |
| 10. 不動産業・物品賃貸業   | 11. 専門サービス業  | 12. 宿泊業・飲食サービス業 |
| 13. 生活関連サービス・娯楽業 | 14. 教育・学習支援業 | 15. 医療・福祉       |
| 16. その他 (具体的に)   |              |                 |

問2 貴社の従業員数 (2023年1月1日現在) をお答えください。

従業員数 (合計)	人
うち正社員・正職員	人
うち正社員・正職員以外	人
※パート・アルバイトはフルタイムに換算してください	
その他の従業員	
(受け入れ) 派遣労働者	人
(受け入れ) 業務請負	人

問3 貴社の本社または本店の所在地 (都道府県) をお答えください。

\_\_\_\_\_ 都道府県

問4 貴社の設立年 (西暦4桁) をお答えください。

\_\_\_\_\_ 年

※2019年以前に設立された企業を調査の対象とする (スクリーニング用設問)

問5 2022年の売り上げ (販売) 額に占める取引先の割合を (合計100%になるように) お答えください。

国内企業	国外企業	公的機関	消費者 (国内)	消費者 (国外)	合計
_____ %	_____ %	_____ %	_____ %	_____ %	100%



問9 2022年以降のコスト上昇分を製品やサービスの価格にどの程度転嫁できましたか。当てはまるもの一つを選んでください。

- |                |                |                |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 全て転嫁できた     | 2. 8割以上転嫁できた   | 3. 5～8割程度転嫁できた |
| 4. 2～5割程度転嫁できた | 5. 1～2割程度転嫁できた | 6. 全く転嫁できなかった  |

#### 貴社の労務管理・労使関係についておたずねします

問10 地域の同規模の企業と比べた時の貴社の従業員の平均的な労働時間について、当てはまるもの一つを選んでください。

##### ①正規従業員

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 大幅に短い      | 2. どちらかと言えば短い | 3. 他社と同水準    |
| 4. どちらかと言えば長い | 5. 大幅に長い      | 6. 正規従業員はいない |

##### ②非正規従業員

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 大幅に短い      | 2. どちらかと言えば短い | 3. 他社と同水準     |
| 4. どちらかと言えば長い | 5. 大幅に長い      | 6. 非正規従業員はいない |

問11 地域の同規模の企業と比べた時の貴社の従業員の平均的な賃金水準について、当てはまるもの一つを選んでください。

##### ①正規従業員

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 大幅に高い      | 2. どちらかと言えば高い | 3. 他社と同水準    |
| 4. どちらかと言えば低い | 5. 大幅に低い      | 6. 正規従業員はいない |

##### ②非正規従業員

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 大幅に高い      | 2. どちらかと言えば高い | 3. 他社と同水準     |
| 4. どちらかと言えば低い | 5. 大幅に低い      | 6. 非正規従業員はいない |

問12 地域の同規模の企業と比べた時の貴社の従業員の離職率について、当てはまるもの一つを選んでください。

##### ①正規従業員

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 大幅に低い      | 2. どちらかと言えば低い | 3. 他社と同水準    |
| 4. どちらかと言えば高い | 5. 大幅に高い      | 6. 正規従業員はいない |

##### ②非正規従業員

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 大幅に低い      | 2. どちらかと言えば低い | 3. 他社と同水準     |
| 4. どちらかと言えば高い | 5. 大幅に高い      | 6. 非正規従業員はいない |

問13 貴社では仕事の内容や進め方について従業員が意見や要望を述べる場合がありますか。当てはまるもの一つを選んでください。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 自由に意見・要望を述べている    | 2. 意見・要望を述べることもある |
| 3. 意見・要望を述べることはあまりない | 4. 意見・要望を述べることはない |

問 14 貴社の正規従業員の意識についてどのように認識していますか。それぞれ当てはまるもの一つを選んでください。(正規従業員がいる企業のみ)

	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
a. 仕事に熱心に取り組んでいる	1	2	3	4
b. 仕事に誇りを感じている	1	2	3	4
c. 職務に満足している	1	2	3	4
d. 自律的に仕事に取り組んでいる	1	2	3	4
e. 担当業務の意義や重要性を理解している	1	2	3	4
f. 企業の理念・戦略・事業内容を理解している	1	2	3	4
g. 企業風土に好感を持っている	1	2	3	4

### 貴社の投資の状況についておたずねします

問 15 直近 3 年間に貴社が新たに資金を投じた分野について、それぞれ当てはまるもの一つを選んでください。

	大いに投じた	少し投じた	あまり投じなかった	全く投じなかった
a. 国内の設備・施設、無形固定資産への投資	1	2	3	4
b. 国外の設備・施設、無形固定資産への投資	1	2	3	4
c. 新製品や新技術の研究開発	1	2	3	4
d. 災害や感染症への対策	1	2	3	4
e. 従業員の教育・能力開発	1	2	3	4
f. 従業員数の増加	1	2	3	4
g. 広告宣伝の拡充	1	2	3	4

問 16 今後 3 年間に貴社が新たに資金を投じたいと考える分野について、それぞれ当てはまるもの一つを選んでください。

	具体的に考えている	やや考えている	あまり考えていない	考えていない
a. 国内の設備・施設、無形固定資産への投資	1	2	3	4
b. 国外の設備・施設、無形固定資産への投資	1	2	3	4
c. 新製品や新技術の研究開発	1	2	3	4
d. 災害や感染症への対策	1	2	3	4
e. 従業員の教育・能力開発	1	2	3	4
f. 従業員数の増加	1	2	3	4
g. 広告宣伝の拡充	1	2	3	4

問 17 今後の投資のための資金繰りについて、当てはまるもの一つを選んでください。

1. 目処はついている
2. ある程度目処がついている
3. あまり目処がついていない
4. 目処はついていない

→ 問 19 へ

前問で目処がついていると回答（1～2を選択）した方にお聞きます。

問 18 今後の投資のための資金の調達方法について、当てはまるもの全てを選んでください。

1. 自己資金
2. 借入れ
3. クラウドファンディング
4. 補助金等の申請
5. その他（具体的に）

### 最低賃金引き上げへの対応についておたずねします

問 19 貴社で雇用している従業員のうち、時間給が最低賃金+20%未満の割合について、当てはまるもの一つを選んでください。

1. 1割未満
2. 1～2割程度
3. 3～4割程度
4. 5割以上

問 20 2022年10月の最低賃金引き上げによるコスト増を製品・サービス価格に転嫁できたかどうかについて、当てはまるもの一つを選んでください。

1. 概ね転嫁できた
2. 一部転嫁できた
3. 転嫁できなかった
4. 転嫁の必要はない

問 21 最近5～6年の最低賃金引き上げに対する貴社の対応について、当てはまるもの全てを選んでください。

1. 価格・料金を転嫁した
2. 非正規従業員全体の賃金水準を引き上げた
3. 正規従業員の賃金水準を引き上げた
4. 正規従業員の賃金をカットした
5. 人員削減をした
6. 正規従業員を非正規に転換した
7. 非正規従業員を正規に転換した
8. 非正規従業員の労働時間を短縮した
9. 正規従業員の労働時間を延長した
10. 賃金以外のコストを削減した
11. 高付加価値の製品・サービスを開発した
12. 役員報酬を削減した
13. 資産を取り崩した
14. 借金をした
15. その他（具体的に）

問 22 パート・アルバイトなどの非正規従業員のうち、最賃引き上げにともない就労調整（労働時間の抑制）を行った人の割合について、当てはまるもの一つを選んでください。

1. 1割未満
2. 1～2割程度
3. 3～4割程度
4. 5割以上
5. 就労調整をした人はいない
6. わからない

→問 24 へ

前問で就労調整を行なった人がいたと回答（1～4を選択）した方に伺います。

問 23 就労調整する従業員がいた場合の貴社の対応について、当てはまるもの全てを選んでください。

1. シフト管理の工夫
2. 就労調整をしない非正規従業員の労働時間の増加
3. 正規従業員の残業の増加
4. 営業時間の短縮
5. 保険料負担の肩代わり
6. 保育支援策を充実させて主婦パートの就労可能な時間を増やす
7. 非正規従業員の採用増加
8. 非正規従業員の正規への転換
9. その他（具体的に）

### 値引き要請について

問 24 取引先・顧客から一方的に取引価格や単価の値引きを要請されたことはありますか。当てはまるもの一つを選んでください。

1. ない
- 問 22 へ
2. 1回だけあった
3. 何度もあった
4. 定期的にあった



**あなた（回答者）ご自身についておたずねします**

年齢 \_\_\_\_\_ 歳

性別 男性・女性・その他

学歴 中学卒・高校卒・専門学校卒・短大高専卒・大学卒・大学院卒

経営者（代表取締役社長・取締役社長等）に就任した経緯

1. 自らが起業
2. 経営者の親族
3. 前の経営者と親族関係がなく、社員として勤務し、内部昇進により経営者に登用された
4. 前の経営者と親族関係がなく、経営者として社外から招聘された
5. その他（具体的に）

在任期間 \_\_\_\_\_ 年